



もりおか町家物語館

9月の主催イベント

★もりおか町家物語館 市民企画公演
「音楽劇『あの頃僕はバンドマンだった』」
日 時：①9月5日(土) 19:00～
②9月6日(日) 14:00～
会 場：もりおか町家物語館 浜藤ホール

(詳しくは表紙をご覧ください。)

★もりおか町家物語館オープン1周年記念企画第2弾
「鉦屋町鈴江家・北限の淡路人形復刻上演
淡路人形浄瑠璃ワークショップ」
日 時：9月12日(土) 14:00～17:00
会 場：もりおか町家物語館 浜藤ホール
入場料：無料

14:00～14:40 講 演 淡路人形浄瑠璃と、盛岡の浄瑠璃人形の発見
14:40～15:00 講 演 最新コンピュータ技術を駆使した浄瑠璃人形の解析とレプリカ制作
15:10～17:00 鑑賞と体験 三番叟(説明と実演)

【お問合せ】
もりおか町家物語館
TEL: 019-654-2911 / FAX: 019-654-2913
E-mail: machiya@iwate-arts.jp

【主催】盛岡の形浄瑠璃復活実行委員会
【共催】特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

★「盛岡芸妓 お座敷体験講座」
盛岡町家と芸妓とお座敷遊び
～ちょっと懐かしくて、ちょっと優雅な体験～
日 時：平成27年9月26日(土) 13:30～14:30
会 場：母屋2F 座敷
参加料：お一人様3,000円(お抹茶・お菓子付)
定 員：20人
申込方法：電話、FAX、メールのいずれかの方法で、
下記にお申し込みください。

申込締切：平成27年9月24日(木) 17:00 必着
※お申し込みの際は、お名前(ふりがな) / ご住所 / ご連絡先 / 年齢性別(以上は必須) / メールアドレス(任意)をお知らせください。
※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
※その他不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

【お問合せ・申込み先】
もりおか町家物語館
TEL: 019-654-2911 / FAX: 019-654-2913
E-mail: machiya@iwate-arts.jp

【主催】
(公財)盛岡観光コンベンション協会 / 盛岡芸妓後援会
特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

月刊 9月号 2015/9/1

マチヤ倶楽部

もりおか町家物語館 通信

もりおか町家物語館 市民企画公演
【音楽劇】あの頃僕はバンドマンだった
原作：北島貞紀 脚本・演出：坂田裕一

1970年代初頭、故郷ひょうんな岩手県を離れ、大阪で大学生活を送るため、バンドマンになった...



盛岡を中心に活躍するジャズピアニストの北島貞紀さんが2008年から盛岡タイムスにて連載していた同名作品を、今回「北島貞紀 & Smile Cats」による生演奏を加えた音楽劇の形で上演。青春の全てを音楽に捧げた若者の夢や挫折、友情を「芝居 × 音楽」のコラボレーションで描きます。

日 時：① 9月5日(土) 19:00開演 (18:30 開場)
② 9月6日(日) 14:00開演 (13:30 開場)
会 場：もりおか町家物語館 浜藤ホール
入場料：【前売】 一般 / 1,800円 (当日2,000円)
学生 / 1,500円 (当日1,700円)

主催：「あの頃僕はバンドマンだった」制作実行委員会
共催：盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
提携：劇団赤い風
後援：岩手日報社、盛岡タイムス社、FM 岩手、IBC 岩手放送、テレビ岩手 岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ

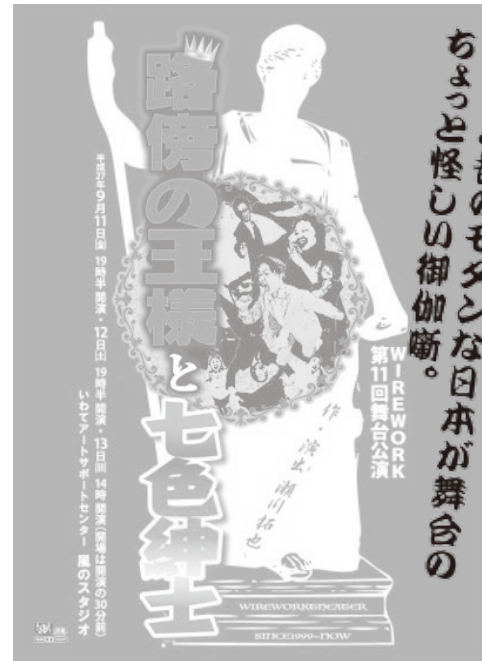
もりおか町家物語館HPにてメール予約受付中!

月刊 9月号 2015/9/1

風の通信

いわてアートサポートセンター 通信

WIREWORK 第11回舞台公演
路傍の王様と七色紳士
作・演出 瀬川拓也



路傍の浮浪児慶太。今日も今日とてタフに生き抜くも生まれも育ちも路上が故に 生まれの不条理を呪い若干歪んだ上昇志向で一攫千金を夢見る。
狙うは噂の大金持ち…なんて都合良い事は無く…もなくひょんなことから逃げ込んだ屋敷に眠る家宝の争奪戦に巻き込まれ…否、参戦することになるのでは。
かくして路傍の浮浪児は不条理な世の中に下剋上をぶちかませられるのでしょうか？

入場料【前売】 一般：1,200円(当日1,500円)
高校生以下：800円(当日800円)
小学生以下：無料

日 時 2015年9月11日(金) 19:30
9月12日(土) 19:30
9月13日(日) 14:00
※開場は開演の30分前です

会 場 いわてアートサポートセンター風のスタジオ
お問合せ E-mail: hisyouteki@gmail.com
Mobile: 090-5232-1544 (瀬川)



いわてアートサポートセンター

9月のイベントカレンダー

- 9/1 (火) 19:00～
舞台技術講習会【基礎編】
・受講料500円、定員10名
・風のスタジオにおける舞台照明、舞台音響、ホールの仕組みと使い方についての講習会です。
・初めての方は9月15日(火)に行われる【発展編】と併せてご参加ください。
・技術サポーター資格や講習会の詳細な内容に関しましては、いわてアートサポートセンターまでお問い合わせください。
- 9/11 (金)～13 (日)
WIREWORK 第11回舞台公演
「路傍の王様と七色紳士」
(詳しくは表紙をご覧ください。)
- 9/15 (火) 19:00～
舞台技術講習会【発展編】
・受講料500円、定員10名
・風のスタジオにおける舞台照明、舞台音響、ホールの仕組みと使い方についての講習会です。
・初めての方は9月15日(火)に行われる【基礎編】と併せてご参加ください。
・技術サポーター資格や講習会の詳細な内容に関しましては、いわてアートサポートセンターまでお問い合わせください。

【発行者】 特定非営利活動法人
いわてアートサポートセンター

【事務局 / 風のスタジオ】
〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp
URL http://iwate-arts.jp

【もりおか町家物語館】
〒020-0827 盛岡市鉦屋町10番8号
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp
URL http://machiya.iwate-arts.jp

「鉈屋町鈴江家・北限の淡路人形」

「淡路人形」は、摂津西宮の百太夫（ひゃくだゆう）という傀儡師（かいらいし）が淡路の三條（さんじょ）村に来て人形操りを伝えたことが始まりといわれています。摂津・淡路といえば、現在の兵庫県です。

それがなぜ、はるばるこの鉈屋町に？

もともと鉈屋町は、北上川の舟運を利用した商人町として栄えた町でした。そこに上方から移り住んできたのが近江商人たち。また、2代盛岡藩主南部重信公は、近江出身の蒲生氏郷の妹を母にもち、上方文化を好んだ人物であったと言われています。そうした経緯や様々な史料から、淡路で人形操りをしていた鈴江家が南部重信公に請われて盛岡へ移住し、鉈屋町へ居を構えたと考えられています。

そして昭和62年、鉈屋町の淡路人形が発見され、これまで北限は福島県だと考えられていた従来の説を覆したのです。現在はレプリカ製作や人形芝居の継承に向けた様々な取り組みが進み、今年12日、浜藤ホールにて開催されるワークショップでは、人形の頭部をCTスキャンし、3Dプリンターなど最新の技術を使って造形した複製版「北限の淡路人形」を使用し、本場淡路島の方々をお招きしての解説と上演、体験を行います。

当日は鉈屋町界隈のまち並みイベント「町家とお八幡さん・め組山車総仕上げ」も行われており、華やかな山車や丁印（山車の原型ともいえる担ぎ屋台）、アカペラ・グループのライブなど見るもの満載で、飲食屋台などの出店もあります。ぜひみなさま誘い合っ、鉈屋町に足をお運びください。

もりおか町家物語館 館長 長内 努

事業報告

高橋克彦プロデュース 「ぼくらの時代 お化け屋敷」

怪奇短編百編執筆記念朗読会
— 高橋克彦自ら選んだ
戦慄の妖かし模様 —

終了しました！

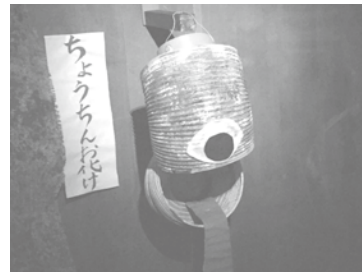
高橋克彦百物語

高橋克彦プロデュース「ぼくらの時代 お化け屋敷」が8月30日に惜しまれつつ閉幕致しました。

約1ヶ月の期間中でなんと5000人を越えるお客様に会場にいらしていただきました。特に夏休みが始まって以降は気温の上昇と共に来場者数もグングン伸びて大盛り上がり！お盆は入場制限がかかるほどご家族連れで賑わい、子供たちの悲鳴や笑顔が溢れていました。

「悪いことすると地獄に落ちるんだよ～」とお子さんに諭しながら入場されるお婆ちゃんもいらっしゃいました。お化け屋敷もかつては教育の場だったんだなあ、と実感。恐怖を煽るお化け屋敷が世の中に多い中、今回のように手作りどこか懐かしく愛らしいお化けたちが登場するものは珍しいのではないかと、スタッフ一堂自負しております。

お手伝いいただいた皆さん、ご来場いただいた皆さん、本当にありがとうございました！



アンケートより

- ・たのしかったです。ろくろ首が長かったです！
- ・怖かったです！盛岡の町を盛り上げてくれてありがとうございます。
- ・久々にヒヤ汗をかきました。高橋克彦さんの企画 最高！！
- ・おもしろかったです。手がでてくるところとジャンケンしたらかちました。
- ・すずしくなるかとおもいきや あつくなりました。
- ・楽しめた。心がドキドキした。
- ・おばけをもっとふやしたらいいと思います。

また同時開催の「高橋克彦 百物語」も無事に全日程終了しました。バラエティに富んだ演出と実力ある俳優・アナウンサーのみなさんが読み手となって毎週息を呑む怖さを誘い、狭い会場がより臨場感と呼んでいただいていたというお客様の声もいただきました。お化け屋敷と共に町家の夏を彩ってくれました。ご来場ありがとうございました！

予告

もりおか町家物語館

ニューヨークの風 邦楽コンサート

2016年の岩手国体に協賛して、もりおか町家物語館をはじめ徳清倉庫、啄木賢治青春館、南昌荘など、盛岡の歴史的建築物を中心に開催される「いわてアートプロジェクト2016」に参加するアーティストによる邦楽コンサートを開催します。はるばるアメリカ・ニューヨークから尺八演奏家等をお招きして行なわれる今回のコンサートの収益は、東日本大震災被災地への文化支援活動に寄付いたします。

また、当日は鉈屋町界隈のまち並みイベント「てづくり市・てどらんど」も開催され、さまざまなアート作品や美味しい食べ物にも出会えます。ぜひ鉈屋町で、アートの風に吹かれてみませんか？

主催 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
共催 「いわてアートプロジェクト2016」実行委員会

出演
ラルフ・サミュエルソン（尺八）
エリザベス・ブラウン（尺八）
峯岸一水（一弦琴）
日時
平成27年10月11日（日）14:00～15:00
会場
もりおか町家物語館 浜藤ホール
入場料
500円
（収益は東日本大震災への文化支援活動に寄付します）

もりおか町家物語館 施設案内

【場 所】盛岡市鉈屋町 10-8
【開館時間】9:00～19:00（入館は18:30まで）
※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで
【休 館 日】毎月第4火曜（休日の場合はその翌日）
※年末年始：12/29～1/3
【入 館 料】無料
※一部企画展は有料の場合があります。

町家のプレイガイドをご利用下さい！

母屋案内所に、プレイガイドを設置しております。

【販売を希望される皆様へ・・・】

販売手数料5%（消費税込み）で、イベントチケットをお預かりします。直接窓口にお越しください。

喫茶DOMAからのお知らせ

★木部一樹 作品展★



木部 一樹（きべ・かずき）
青森県出身。東京都在住。58歳。

21歳の頃、北八ヶ岳白駒池のほとりで野鳥に出会う。以後、鳥の絵をタブローとして描き続ける。現在、野鳥画家として活動し、各地の画廊で個展を開催。新聞や雑誌に自作のイラスト付きエッセイを連載。ほか新聞連載小説の挿絵や装画など、幅広く活動している。毎年8月には青森で個展を開催している。



全国カレンダー展にて数々の受賞。著書に「鳥の画帳」（東京新聞出版社）など。

鉈屋町界隈イベント情報

★め組 蔵出し展

期 間：9月12日（土）～16日（水）
会 場：大慈清水御休み処
問合せ：盛岡まち並み塾 ☎019-622-8989
E-mail・machiya@theia.ocn.ne.jp

★川原町 鉈屋町連合「丁卯」展示

日 時：9月12日（土）10:00～17:00
会 場：下町史料館・御蔵

※イベント詳細は盛岡まち並み塾のHPをご覧ください⇒<http://machijuku.org/>